

ティーエスワン+トラスツズマブ療法

この治療では次の2種の治療薬を使用します。

ティーエスワン：細胞のDNAやRNAの合成を妨げ効果を現す。持続で注入することで効果が強まります。

トラスツズマブ（ハーセプチン）：病気の細胞が増えるために必要な物質を取り込むための手（HER2：ハーツウ）を抑えることによって効果を現します。

<投与スケジュール> . . . 6週間が1コース

今回 コース目

<薬品名> <投与方法・時間>	<薬の作用>	1コース目				2コース目
		1日目	22日目	43～日目
グラニセロン、デキサート、輸液 <点滴静注30分>	吐き気予防		休薬		休薬	
ハーセプチン注 生食250ml <点滴静注 90分>	化学療法剤		休薬		休薬	
ティーエスワン    内服<28日間> 休薬<14日間>	化学療法剤				休薬	

<薬剤投与日の注意>

- ★ 点滴部位が痛くなったり、腫れたりした場合や点滴が落ちなくなった場合は、薬液が血管外へ漏れていることがありますので、すぐに申し出てください。
- ★ 薬剤の投与は、血液検査やその他の必要な検査を行いながら進めていきます。副作用の発現・合併症の有無によって治療の途中でも、薬剤の減量・変更や中止されることがあります。

<備考>